

## オーダー交換におけるペナルティ基準

2024年8月6日

・これまでオーダー用紙・交換におけるペナルティの基準が明確になっていなかった為、今年より基準を定めさせていただきます。

### オーダー交換について（リーグ冊子 p.14 より抜粋）

・出場選手は、オーダー交換の際に試合の行えるウェアを着用した上で整列しなければならない(ウォームアップ着用可長袖不可)。

(\*)整列時に出場選手が整列できていなかった場合、その選手は W.O.となる。

・シングルのオーダー交換はダブルスの試合終了後即座に行うものとし、片方の学校が整列しているのに関わらず **3分経過しても整列出来てない場合は(\*)を適用する。**

・開会式(ダブルスのオーダー交換時)のみ定刻になり次第、閉会式は両校部員が全員整列し次第、式次第を開始する。

・開会式(ダブルスのオーダー交換時)のみ定刻になり次第、その他(シングルのオーダー交換及び閉会式)は両校部員が全員整列し次第、式次第を開始する。

・例え試合当日が朝から雨天であっても、中止や待機等の指示が学連より出ていない限りは必ず定刻にオーダー交換を行わなければならない。台風の場合にはこのルールが適用されないものとする。

・オーダー交換時にオーダー用紙がコート内になかった場合は**当該試合を没収**とします。

・出場資格を満たしていない者が出場していたことが発覚した場合は、試合終了後でも**当該対戦に於ける全試合が不戦敗**となる。

### オーダー用紙について（リーグ冊子 p.14,15 より抜粋）

・オーダー用紙の様式は、関東学生テニス連盟(以後、当連盟)指定の用紙に毛筆又はペン書き(黒または青)とする。選手の名前はフルネームで書く。日時等数字を記入する箇所は漢数字でも算用数字でも可。正式大学名に於いて略字は不可とする(正式大学名は前以て確認しておくこと)。また、オーダー交換の際の封筒の有無は問わない。

・入替戦に於いても、自校が所属する部を記入する。

・訂正箇所には2重線を引き、部印がそれにかかるように押すことによって訂正を認める(修正液の使用は不可)。オーダー交換終了後の訂正は認めない。

・修正液の使用がみられたり、オーダー用紙が間違っていたり日付・正式大学名・部印が抜けていたりした等の場合には、学連が判断し処理する。基本的には、そのオーダー交換の試合に限り1stセットダウンとする。

(変更) →脱字が選手名である場合は、その選手が出場する試合に限り1stセットダウンとする。脱字が選手名以外の場合は、そのオーダー交換の試合に限り1stセットダウンとする。

・字の止め・跳ね・払い および、字の太さ・丁寧さは誤字に該当しない。旧字体・新字体のミスや画数の過不足、誤植・脱字のみを誤字とする。

(変更) →誤字が選手名である場合は、その選手が出場する試合に限り1stセットダウンとする。誤字が選手名以外の場合は、そのオーダー交換の試合に限り1stセットダウンとする。

・オーダーに対しての質疑は、ダブルス・シングルスそれぞれの最初の試合のウォーミングアップが始まるまでとする。ウォーミングアップが始まった後の提訴は受け付けない。

#### オーダー順位について（リーグ冊子 p.14 より抜粋）

- ・オーダー順位は、関東大学テニスリーグ規約第 12 項「オーダー規約」(本冊子 p.4)に基づく。
- ・オーダー順位の誤りが明らかになった場合、当該校はそのオーダーをオーダー規約に基づき、**当日のオーダー用紙に記載されている選手の範囲内で相手校の要求通りに変えなければならない**。これらの処置は質疑権所有者から質疑があった場合に学連がとる（質疑権所有者以外からの質疑は受け付けない）。

#### 追記事項について

- ・オーダー交換を行う際に、シングルのオーダー用紙とダブルスのオーダー用紙を間違えて渡してしまった場合は、**当該試合を没収する**。
- ・オーダー交換を行う際に、シングルのオーダー用紙とダブルスのオーダー用紙の 2 枚を封筒に入れた状態で渡した場合は、**相手校にトスアップの権利を渡す**。
- ・オーダー交換を行う際に、学連に提出するオーダー用紙がコート内になかった場合（学連に渡す事が出来なかった場合）は、**そのオーダー交換の試合に限り 1st セットダウン**とする。

このほかにもオーダー用紙・交換におけるミスが発生した際には、学連で判断し処理するものとする。